



掲載しきれないイベントの写真などは
下関市公式SNSで配信中！

Topics

まちな話



国内初確認のカニを発見

県漁業調査船の収集物を確認していた海響館スタッフが、国内初確認のカニを発見しました。海外では、フィリピンやインドネシア、オーストラリア、インドで確認の報告はありましたが、日本国内では初めてです。海響館では、さまざまな生き物の調査研究にも力を入れており、今回の発見はその成果の一つと言えます。このカニの甲羅には、赤橙色のしま模様があることから、和名で「アカスジコブシ」と海響館スタッフが命名しました。文献などの確認作業を経て、日本初の論文を発表しました。



介護デジタルハッカソン 下関で初開催

下関市の若者がデジタル技術を活用して、介護の課題を解決する方法を考えるイベントを、市スマートシティ推進協議会が開催しました。

10月から開始され、1月22日の最終審査では、各チーム自ら発案したアプリやサービスのアイデアを競いました。



市立大学が命名権導入

市立大学では、教育研究環境の向上や施設の有効活用を目的に、施設のネーミングライツ(命名権)制度を導入しました。

募集をしている学内施設は、体育館や教室など計11施設。愛称名看板のほか、施設内に企業情報などを紹介できる掲示板も設置可能です。



県内初！菊川町生活バスの貨客混載が始まる！

菊川町で運行している生活バスの縦ノ木・保木線で、乗客と一緒に農産物や加工品を運ぶ事業が本格的にスタートしました。

高齢化により、自家用車での出荷に不安を抱える生産者が、安心して農作物を育てられることやバス利用者の増加が期待されています。

